

# 1人1台端末活用のヒント～活用例の見方～

該当する観点

該当する障害種

A1意思伝達支援、C2教科学習支援

視 聴 知 肢 病 発



自分の見た物や経験したことを伝えたい!



子ども自身がもつ、〇〇したいという夢や願い

使用するアプリ例  
※示したアプリの他にも同様の機能アプリはあります。ここでは、iPad標準アプリや無料アプリを中心に紹介しています。



伝えたい内容を書き込むこともでき、音声言語で伝えることが困難な子どもの思いを伝えることができます。

写真があると想起しやすく、活動を振り返る際は、複数枚の写真からお気に入りの写真を選んで伝えることができます。



プレゼンテーションアプリを使うと、伝えたいことを文や画像を織り交ぜながら分かりやすく表現することができます。書くことに困難さがある子どもも、キーボードや音声入力を使って容易に文字を入力することができ、表現することに力を注ぐことができます。



活用により期待できる子どもの姿や、活用の際の留意事項等



活用例を参考に、ICTの強みを生かして、子どもの夢を広げ叶える活用に挑戦してみましょう